



徳山大学広報

学園台の風

第 47 号

平成 20 年 5 月 1 日 発行

＜学生生活のいま＞

ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース 1 年

三分一 智恵 さん（広島県立皆実高校出身）

子供の頃からバスケットボールが好きで、続けてきました。先生の勧めもあり、スポーツマネジメントを学べる本学に入学しました。これから、学業とクラブの両面を通して、充実した学生生活を送っていききたいと思います。

発行 徳山大学総務部

編集責任者 中村道陽

山口県周南市学園台

TEL 0834-28-0411（代）



平成20年度入学式挙行される



平成20年度徳山大学入学式が、4月2日徳山大学記念館にて挙行されました。本年は経済学部・福祉情報学部合わせて、254人が入学し、新たな学生生活のスタートをしました。式の中で杉光英俊学長は「真の大学とは何か。真の大学とは学生が自分の意志で学ぶところであるということです。地方の小さな大学ですが、素晴らしい環境、あたたかい人々との触れ合いの中で、豊かな人間性をはぐくみ、将来を振り返って徳山大学への入学が自分を变えたこと喜んで頂けるように、できる限りの支援をお約束します」と述べました。このあと、新入生を代表して経済学部ビジネス戦略学科相本芳洋君(山口県立華陵高校出身)が力強く宣誓をしました。理事長挨拶の後、来賓として、島津周南市長、本学卒業生でもある、古谷周南議会議長、藤井徳山商工会議所会頭、徳山高専平野校長より祝辞をいただきました。入学式後は、恒例のさくらまつりが開催され、クラブ・サークル勧誘・お茶席や、抽選会などで歓迎しました。

EQトレーニングI

国立山口徳地少年自然の家で実施



人間力を高めるための教育プログラムとして「EQトレーニングI」が4月4日より2泊3日で国立山口徳地青少年自然の家で実施され、教職員・学生・新入生約300人が参加しました。本学では社会で成功する要因としてEQ(心の知能指数)が重要と考えられているという考え方を基に、セルフコントロール能力・コミュニケーション能力・チームビルディング・リーダーシップなどの力(EQ力)を育てるための、4年間一貫した教育プログラムをカリキュラムの中に組み込み、昨年度より実施しています。

一日目はTシャツをツールにしてコミュニケーション能力を高めるプログラムでした。今年は、2年生以上の在学生がこのプログラムの運営・指導にあたりました。このために、2月より綿密な研修を重ねてきましたが、その成果が十分に発揮されていた様子でした。



「地域と産業」の講義が冊子に



昨年度の「地域と産業」の1年間の講義が冊子となりました。周南地区を中心とした産業界の第一線の方による講義録です。ご希望の方には、数量に限りがありますが、お分けいたします。

◎お問い合わせ先 教務課 0834-28-5390

た。2日目は深層心理を分析し、自分自身の特性を知るといったメニューが行われました。このほか夜には、創意工夫したキャンドルサーブिसや、一日を振り返つての、スライドショーなどが、行われました。全体の運営には、在学生があたり会場設営、機器の準備はもとより、食事・入浴など生活全般において、深夜までミーティングが行われ、早朝から献身的に次の準備へとあたっていました。「自分たちが先輩に教えてもらってきたことを後輩に伝えていきたい」とある学生は話してくれました。好天の中、充実したプログラムとなりました。



これからのまちづくり

和田 崇

「まちづくり」……この言葉が生まれたのは今から約40年前です。高度経済成長期における経済優先の地域開発のひずみとして生じた公害問題や開発紛争をきっかけとして、1960年代後半になって、市民が身近な生活環境の改善に自ら取り組むようになったのがその始まりとされています。そこでは、産業優先から環境重視、ハード重視からソフト重視、行政主導から市民参加への変化がみられ、前者の特徴を備えた「都市計画」に対して、後者に対して平仮名の「まちづくり」という言葉が使われるようになりました。その後、1995年の阪神・淡路大震災でボランティアが注目を浴びたのに続き、1998年にはいわゆるNPO法が成立し、市民団体やボランティア活動も法人として社会的に認められ、その活動は「まちづくり」においても欠くことのできないものとなってきました。

徳山大学が立地する周南市では、2007年4月に「周南市市民参画条例」が施行されました。この条例は、市の機関が市政の基本的な事項を定める計画などを策定する時に、必ず市民の皆さんの意見を聞くというもので、「地域のことは、地域で考え、決定し、行動しよう」「市民に身近

なことは市民が参画し、その責任において決め、解決しよう」「自分たちの地域社会は自分たちで治めよう」という自治の精神が込められています。このように、これからのまちづくりは、行政だけでなく、行政と市民、NPO法人、企業、教育機関など様々な主体が参画し、相互の連携・協力、協働（力を合わせて物事に取り組むこと）を通じて、自らの責任のもとで「まち」を創りあげていくことが求められます。こうした考え方や方法を専門的には「ローカル・ガバナンス」といいます。

私は2008年4月に徳山大学に着任し、「ローカル・ガバナンス」「自治体学入門」「非営利事業（NPO論）」「地域計画」などの講義を担当しています。これらの授業では、基本的な理念や視点、方法などを講義するとともに、周南市や周南自治体、また学生の出身地など、大学あるいは学生にとって身近な地域を事例としてとりあげます。この事例検討を通じて、各テーマに関する理解を深めるとともに、学生たちが4年間を過ごす周南市やそれぞれの出身地（ふるさと）への関心を高めてもらいたいと考えています。そして、これらの授業を通じて学んだことをもとに、卒業後に公務員となったり、NPO活動のリーダーとして活躍したりすることを期待したいと思います。



もう一つ、私が重要と考えているのは「創発」という考え方です。昆虫のアリは、働きアリたちが女王アリに指示を受けてその設計図どおりに巣をつくるのではなく、働きアリ自身が自ら考え、お互いに情報を交換しながら、思いもつかないような立派な巣を創りあげるのだそうです。「まちづくり」でも学生生活でも、上から指示されたことを「ただ」実行するのでなく、一人ひとりが主体的に考えて行動し、お互いに交流して刺激を受けあいながら、新しいアイデアや具体的な活動を生み出していくことが大切

です。こうした「創発」が活発にみられるようになれば、「ひと」も「まち」もますます元気になると思います。



和田 崇（わだ たかし）講師

2008年4月から徳山大学経済学部講師に着任。

着任前の15年間は、まちづくりコンサルタントとして、中国地方を中心とするまちづくり調査、計画策定、事業化支援に従事。2005年に『創発まちづくり-動く・繋がる・生まれる』出版（編著）。専門はまちづくり、情報地理。

阿木燿子さん講演会開催される

作詞家阿木燿子さんの講演会が3月23日周南市文化会館で開催され、雨天の中、約1500名の聴衆が詰めかけました。この講演会は地域文化向上に貢献することを目的として、周南市文化振興財団と徳山大学校友会（卒業生の会）徳山大学後援会（保護者の会）のタイアップにより毎年行われています。

講演では、ご自身が小学生時から高校時まで、人の前に出ることさえ消極的だったのに、大学に入り、宇崎竜童氏との出会いにより自分も変わり、現在の仕事を手掛けるきっかけとなった話や、人生観などについて話されました。おっとりとした話しぶりの中に、独特のユーモアを交え、終始聴衆をひきつけていました。

最後に、感謝を言葉で表すことの大切さについて話され、一番身近な人に「ありがとう」「愛しています」と今日の一言を、花一輪プレゼントするような気持ちで贈りましようとの結び、盛会のうち終了しました。



2月より工事を始めていた、大学グラウンドの人工芝工事が、まもなく完了します。人工芝は最新のロングパイルを使用し完成後は、大学サッカーの練習・公式戦や、体育の授業で使用されます。初夏のキャンパスに映える鮮やかな緑のフィールドの完成は目前です。



目にもまばゆいフィールド
大学グラウンド 人工芝グラウンド完成へ



写真は、1日のプログラム終了後の23時頃翌日の運営について、日程に沿い念入りなミーティングを行っている様子です。1年生のために、議論を重ねる献身的な学生のみなさんの姿には、心打たれるものがありました。

EQトレーニングを支えた学生のみなさん

知財開発コース チャレンジキャンパス 2008

知財開発コースの魅力100%体験



5/17 [sat]

「マンガ大好き人間集合！」

6/14 [sat]

「プロテック伝授・マンガの描き方教えます 1 基礎編

7/12 [sat]

「プロテック伝授・マンガの描き方教えます 2 応用編

時間 ●11時～16時 場所 ●徳山大学キャンパス

講義、実習のほか、「先生・学生と語ろう（フリートークタイム）」、知財館・マンガ資料館見学などを実施。

保護者の方もどうぞお気軽にご参加ください。

お問い合わせ先 入試室 0834-28-5302

大学見学会のご案内

プレオープンキャンパス 2008

6/14 [sat] 7/12 [sat]

時間 ●11時～15時(自由参加)

場所 ●徳山大学キャンパス

【プログラム】

◆学生によるキャンパスツアー
(11時・13時・14時の3回)

◆入試説明会

(11時40分・13時40分・14時40分の3回)

◆無料学食試食会

